

フィリピの信徒への手紙

N I V (New International Versionからの日本語直訳)

- 01:15 何人かの人々が、ねたみと競争心からキリストを (preach) 述べ伝えていることは本当です。しかし、他の人々は、善意からします。
- 16 後者 (善意からする人々ですね) は愛によってそれをする。私がここ (これは牢屋の中、ってことなのです。12節から読むと分かる通りです)、牢屋の中にいるのは、福音の防御のために (守りのために) ここに置かれているのだと知っています。
- 17 前者は、利己的な野望からキリストを述べ伝えています。(sincerely) 真実に、ではなく、私 (パウロのことですね) にトラブルが起こることをそそのかすことができると思ってそうしているのです。私が鎖につながれているこの間にね。
- 18 But what does it matter? しかしその何が問題だと言うんだ?
重要なことは、全ての方法によって、間違った動機からであろうが、正しい動機からであろうが、キリストが述べ伝えられていることだ。だから私はこのことの故に喜ぶ!!!
- 19 なぜなら私は知っているからだ。あなたがたの祈りと、イエス・キリストの霊によって与えられる助けを通して、何が私に起こったとしても、それは私の deliverance (救い) に変えられるだろうということ。
- 20 私はひたむきに期待し、希望を抱きます。それは、私が少しも恥をかくことがなく、そして、十分な励ましがあるように。それで、いつものように今も、私の body (からだ) によってキリストが高く崇められますように! 生 (せい。生きることですね) によってか死によってか、どちらにしても。
- 21 私にとって生きるということはキリスト。死ぬことも得るものがあります!
- 22 もしも私が肉体にあって生き続けるなら、それは fruitful labor 実りある労働になるでしょう。
とはいえ、私は何を選べばよいか。私には分からない。
- 23 私は2つに引き裂かれています。私は望みます。もう旅立ってキリストと共にいること、その方がはるかに良いのです。
- 24 しかし、私が肉体に留まることが、あなたの方のためにもっと必要です。
- 27 あなた方は何が起こったとしても、自分たち自身をキリストの福音にふさわしいように導きなさい。
そうしたら、私があなたたちのところに行つてあなたたちに会うにしても、私の不在中に、ただあなた方のことを聞くだけであったとしても、私は知ることになるでしょう。
あなた方が堅く一つのスピリットに立っており、一人の人のようになって福音の信仰の為に戦っていると。
- 29 次のことがかなうのです。それは、キリストのために、彼を信じるということだけでなく、彼のために苦しむと言うことができます。
- 30 だから、あなたがたは、私が苦闘したことをあなた方が見たのと同じところを通っているのだし、そして、私がまだ苦闘していることを今も聞いているわけです。
- 02:01 もしもあなた方が、キリストと結びついている (uniteユナイトしている) ことによる励ましがあるのなら、もしも彼の愛からの慰めがあるなら、もしも聖霊との交わり (fellowship) があるなら、もしも tenderness (これは love me tender love me sweet の tender ですね! すなわち) 優しさと compassion 思い遣りがあるなら、
- 02 それならば、私 (パウロのことですね) の joy 喜びを完全なものにして下さいネ。それは同じ考え方を持つことによって、同じ愛を持つことによって、スピリットと目的において一つとなることによって。
- 03 自己中心な ambition 野望や無駄なうぬぼれからは何もせず、謙遜の中で、他の人々のことを better than yourselves 自分たちよりもベターな人々と思いなさい。
- 04 あなた方お互いは、自分自身のインタレスト (興味) だけに目を向けるのではなくって他の人のインタレスト (興味) にも目を向けなさい。